



【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	鱒ヶ沢町家庭教育支援チーム (呼称: 鱒ヶ沢町子育てサポートセンター)
活動開始年度	平成15年度
活動拠点	鱒ヶ沢町中央公民館
活動範囲	鱒ヶ沢町内全域
活動財源	<input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(学校・家庭・地域の連携による教育支援促進事業) <input checked="" type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input checked="" type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 (公民館機能活性化事業)
組織体制	<u> 6 </u> 人 子育てサポーター 3人、主任児童委員 3人
具体的な活動内容	<p><主催事業></p> <p>情報誌「ほっとタイム」の発行 (隔月)</p> <p>サロンの開催 (6月、7月、9月、10月、11月、12月、1月)</p> <p><町教育委員会等との連携></p> <p>あおもり親楽プログラム(親の参加型プログラム)の開催</p> <p>火おこし体験</p> <p>孫育て講座</p> <p>子育てグループ「ランドセル」の活動支援</p> <p>紙相撲大会</p> <p>民生委員との連携による学校行事への参加</p> <p><PTA との連携></p> <p>あおもり親楽プログラム(親の参加型プログラム)の普及</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;">   </div>

活動を通して感じていること
(成果、課題など)

- ・ 情報誌「ほっとタイム」の発行
町 HP から掲載可能となったが、遅れて掲載となっているので、スピード感をもって対応したい。誌面のリニューアルができた。
- ・ サロンの開催
月1回開催できなかった。予算がないので、人的な協力を得られる取組をしていく。
- ・ 町教育委員会等との連携
開催の情報について周知方法に工夫が必要である。開催期日を早めに決めて、活動に取り組むようにする。申し込みを受けた者が、確実に受付をする。
- ・ 子育てグループ「ランドセル」の活動支援
初めての試みで作成した大型の紙相撲大会を今後どのような形で継続するかが課題である。
- ・ 民生委員との連携
相談業務に関しては、主任児童委員だけでは活動に限界があり中学校や担当地区の民生委員との連携協力が必要である。
小中学校での連絡会で状況把握に努める。
- ・ PTA との連携
年度の早い時期に、研修会講師についてなど、小中学校に情報提供できるように準備が必要である。